計算書類に対する注記

1．重要な会計方針

(1) 引当の計上基準について

退職給与引当金・・・理事会において決定された金額を計上している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収入金、仮払金、前払金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めることにしている。

尚、前期末及び当期末残高は、次に記載のとおりである。

2．次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科　　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,318,674	3,041,209
未収入金	182,000	1,183,213
仮 払 金	0	0
前 払 金	0	0
合　計	3,500,674	4,224,422
前 受 金	0	0
預 り 金	5,511	21,304
未 払 金	9,286	369,930
合　計	14,797	391,234
次期繰越収支差額	3,485,877	3,833,188